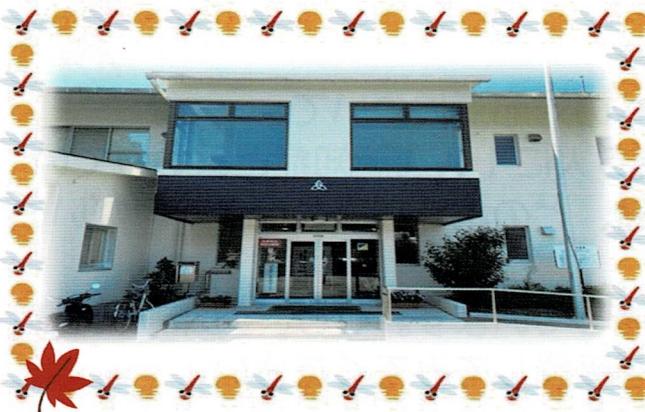


荻野地域包括支援センターだより

2022
秋



地域包括支援センターとは

「いつまでも住み慣れた地域で」
「元気で」
「より快適に」
「安心して」
生活できるよう、地域の方の
身近な相談窓口です



住所：厚木市鳶尾2丁目25-10
(旧荻野公民館)
電話：046-241-5780



市区町村や介護、医療、福祉などの関係機関と協力して、地域のみなさんの健康・生活・財産・権利などを守る為に置かれている機関でどなたでも利用できます
地域のみなさんからのさまざまな相談や悩みを聞いたり、安心できる地域、暮らしやすい地域をつくります



荻野地域包括支援センターの活動予定

体操サークル

第2・第4木曜日
午後1時30分～3時
場所：荻野地域包括支援センター内
参加料：1回500円
座りながら行う簡単な体操
&ストレッチ、脳トレ運動



介護家族会

令和4年 10月21日（金）
11月17日（木）
12月はお休みです。
10時～11時 来所相談
11時～12時 オンライン相談
(ZOOM利用)



場所：荻野地域包括支援センター
保健師への健康相談。オンライン
相談は事前にご予約下さい。
お待ちしております(*^▽^*)



大切な「ひと」を
見送った人に
グリーフ（悲嘆）ケア



葬儀は終わったけど…あれでよかったのか…
一人でいると色々考えてしまう…
何もしたくない…人に会いたくない…
このような思いで日々を過ごしていませんか？

ただただ想いを、お話ししていただけです。

開催日時 毎月 第1金曜日 場所 宮本老人憩の家（上荻野5451-1）
10時～12時半
電話 090-4935-6240 主催 グリーフケアこもれび 代表 松田様

認知症サポーター養成講座を受講された方で、さらに勉強したい！と希望された方々に『おぎのオレンジジャー会』として、色々な勉強会に参加して頂いています。



今回のテーマは…『認知症の方への対応』について。2025年には65歳以上の高齢者5人に1人が認知症と言われています。認知症の方が困っている時、どのような声かけや対応がいいのでしょうか？このような勉強会を継続して開催しています。ぜひ、興味がある方は、認知症サポーター養成講座を受講してみてください！



『終活』
気になるけど、
何から始めていいのか
分らない…
自分らしい最期って
何だろう？

厚木市役所保健師：郡司氏をお招きし、研修会を開催しました。『自己ノート』に、自分の思いを書き記すことで、気持ちが整理でき、大切な家族にも思いを伝えることができます。今後も研修会を開催していくので、ぜひご参加ください。



住み慣れた家で自分らしい生活を継続させるには
『介護予防』が鍵となります。



介護予防とは…『運動』『栄養』『社会参加』が大切と言われています。9/22（木）荻野公民館で、今の自分の身体をチェックしてもらい、自宅でもできる運動や、口の体操を行い、参加者に介護予防を学んでもらいました。

